

青森県経済統計報告

平成 25 年 2 月 28 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 25 年 2 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,346,535 人（対前月 1,114 人減少）
自然動態	994 人減少（出生者数 816 人、死亡者数 1,810 人）
社会動態	120 人減少（転入者数 1,010 人、転出者数 1,130 人）

2 本県の経済動向（平成 24 年 12 月・平成 25 年 1 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、生産面が弱含んで推移しているほか、堅調な消費面においても一部で弱い動きがみられる。東日本大震災の影響は総じて薄まりつつある。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 24 年 12 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済指数が 97.9 で、前月比 1.0%の低下となり、2 ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 100.6 で、前年同月比 5.5%の低下となり、4 ヶ月連続で前年同月を下回った。 … 2
- (2-2) 雇用情勢 平成 24 年 12 月の定期給与は 221,396 円で前年同月比 0.1%減となった。総実労働時間は 155.6 時間で前年同月比 1.4%減、所定外労働時間は 10.0 時間で前年同月比 5.7%減となった。 … 3
平成 24 年 12 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.60 倍で、前月を 0.02 ポイント上回った。（※1 月分未公表につき前回報告と同じ）
- (2-3) 物 価 平成 24 年 12 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が 98.7 となり、前月と同水準、前年同月比 0.8%の下落となった。 … 4
（※1 月分未公表につき前回報告と同じ）
- (2-4) 個人消費 ・平成 24 年 12 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 189 億 1,300 万円 … 5
で前年同月比 14.4%増となり、10 ヶ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは 11.4%増となり、3 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。
・平成 25 年 1 月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比 4.6%増となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は 3.8%増となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。
・平成 25 年 1 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,273 台で、前年同月比 13.8%減となり、3 ヶ月ぶりに前年同月を下回った
- (2-5) 住宅建設 平成 24 年 12 月の新設住宅着工戸数は 461 戸で、前年同月比 25.6%増となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。（※1 月分未公表につき前回報告と同じ） … 6
- (2-6) 電 力 平成 25 年 1 月の大口電力使用量は 2 億 3927 万 kWh で、前年同月比 11.6% … 6
使用量 増となり、12 ヶ月連続で前年同月を上回った。

（3）景気動向指数 C I（平成 24 年 12 月分）…………… 7

先行指数	104.3（前月を 0.3 ポイント下回り、5 か月連続で下降した）
一致指数	111.1（前月を 4.2 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した）
遅行指数	93.4（前月を 2.0 ポイント上回り、5 か月ぶりに上昇した）

1 青森県の推計人口（平成25年2月1日現在）

【概況】

平成25年2月1日現在の本県推計人口は、1,346,535人で、前月に比べ1,114人の減少となった。

○自然動態

出生者数が816人、死亡者数が1,810人で、994人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,010人、転出者数が1,130人で、120人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数	自然増減数		社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
24.2.1	1,360,012	639,170	720,842	-0.076%	-1,041	-805	816	1,621	-236	963	1,199
24.3.1	1,358,799	638,575	720,224	-0.089%	-1,213	-893	709	1,602	-320	1,012	1,332
24.4.1	1,353,174	635,460	717,714	-0.414%	-5,625	-756	742	1,498	-4,869	3,822	8,691
24.5.1	1,352,715	635,268	717,447	-0.034%	-459	-661	716	1,377	202	3,907	3,705
24.6.1	1,352,007	634,904	717,103	-0.052%	-708	-674	832	1,506	-34	1,488	1,522
24.7.1	1,351,462	634,663	716,799	-0.040%	-545	-579	692	1,271	34	1,270	1,236
24.8.1	1,350,937	634,474	716,463	-0.039%	-525	-479	827	1,306	-46	1,829	1,875
24.9.1	1,350,523	634,348	716,175	-0.031%	-414	-548	823	1,371	134	1,931	1,797
24.10.1	1,349,968	634,195	715,773	-0.041%	-555	-445	736	1,181	-110	1,382	1,492
24.11.1	1,349,294	633,890	715,404	-0.050%	-674	-756	814	1,570	82	1,606	1,524
24.12.1	1,348,615	633,608	715,007	-0.050%	-679	-690	750	1,440	11	1,158	1,147
25.1.1	1,347,649	633,188	714,461	-0.072%	-966	-807	742	1,549	-159	959	1,118
25.2.1	1,346,535	632,638	713,897	-0.083%	-1,114	-994	816	1,810	-120	1,010	1,130

1月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平15.1	16.1	17.1	18.1	19.1	20.1	21.1	22.1	23.1	24.1	25.1
自然動態	出生者数	1,048	998	913	851	841	838	901	745	830	816	816
	死亡者数	1,483	1,413	1,420	1,536	1,393	1,529	1,495	1,475	1,589	1,621	1,810
	自然増減数	-435	-415	-507	-685	-552	-691	-594	-730	-759	-805	-994
社会動態	県外からの転入者数	1,460	1,334	1,237	1,119	1,099	1,126	1,286	1,090	1,058	963	1,010
	県外への転出者数	1,663	1,500	1,517	1,679	1,718	1,586	1,639	1,366	1,123	1,199	1,130
	社会増減数	-203	-166	-280	-560	-619	-460	-353	-276	-65	-236	-120
増減数計		-638	-581	-787	-1,245	-1,171	-1,151	-947	-1,006	-824	-1,041	-1,114

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

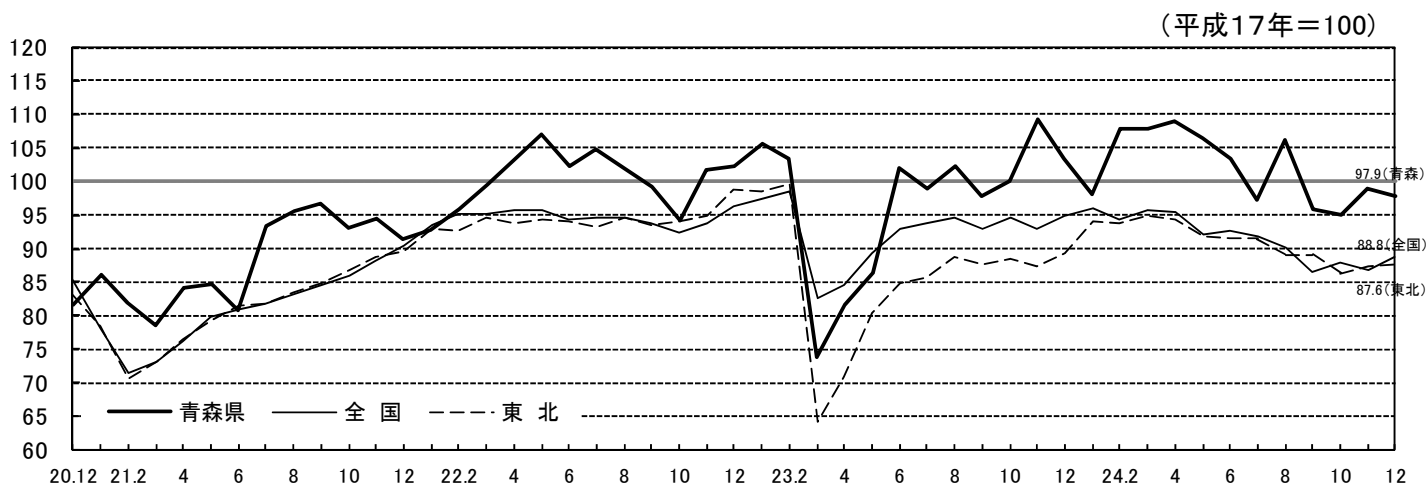
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成24年12月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が97.9で、前月比1.0%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は100.6で、前年同月比5.5%の低下となり、4ヶ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、一般機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業などが上昇に寄与した一方、食料品工業、電気機械工業、金属製品工業などが低下し、鉱工業全体では1.0%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

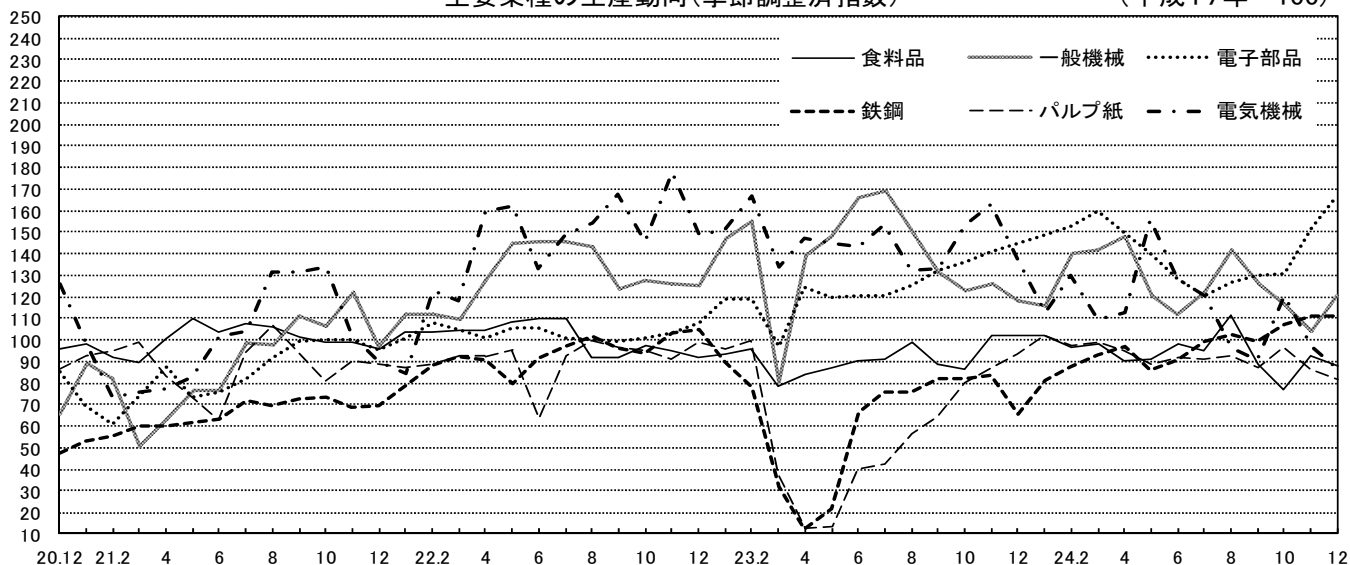


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -1.0%

業種	プラス		マイナス	
	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)
一般機械工業	16.1	92.0	食料品工業	-4.8
電子部品・デバイス工業	9.7	71.9	電気機械工業	-10.5
輸送機械工業	462.6	32.5	金属製品工業	-11.2
窯業・土石製品工業	11.4	15.2	パルプ・紙・紙加工品工業	-5.6
化学工業	5.5	10.7	繊維工業	-5.3

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



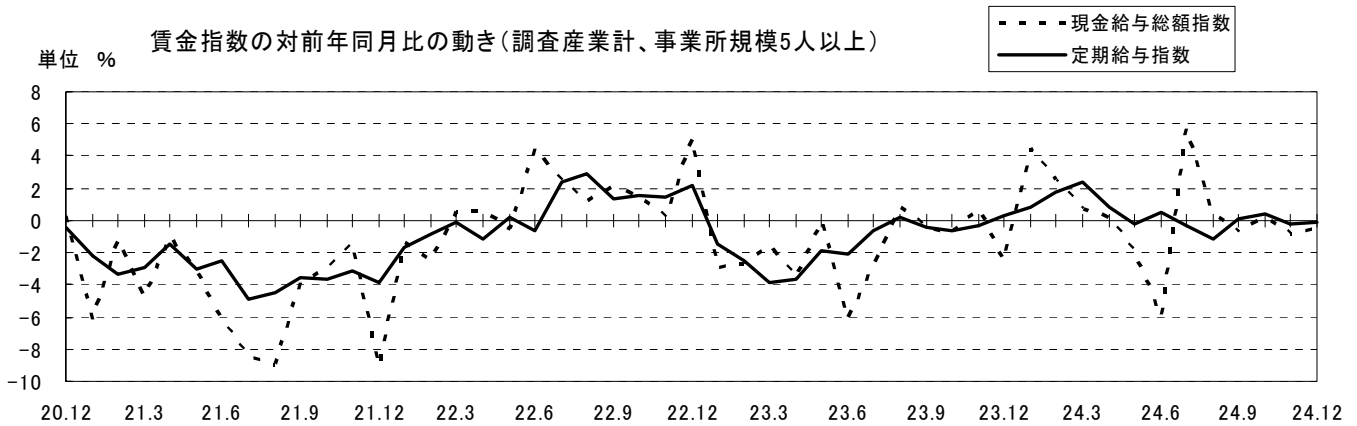
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢 (※有効求人倍率については、1月分未公表につき前回報告と同じ)

平成24年12月の定期給与は221,396円で定期給与指数(平成22年=100)では100.6となり、前年同月比0.1%減(現金給与総額416,185円、現金給与総額指数161.3、前年同月比0.4%減)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は84.7となった。

総実労働時間は155.6時間で、総実労働時間指数は100.6となり、前年同月比1.4%減となった。このうち、所定外労働時間は10.0時間で、所定外労働時間指数は109.9となり、前年同月比5.7%減となった。

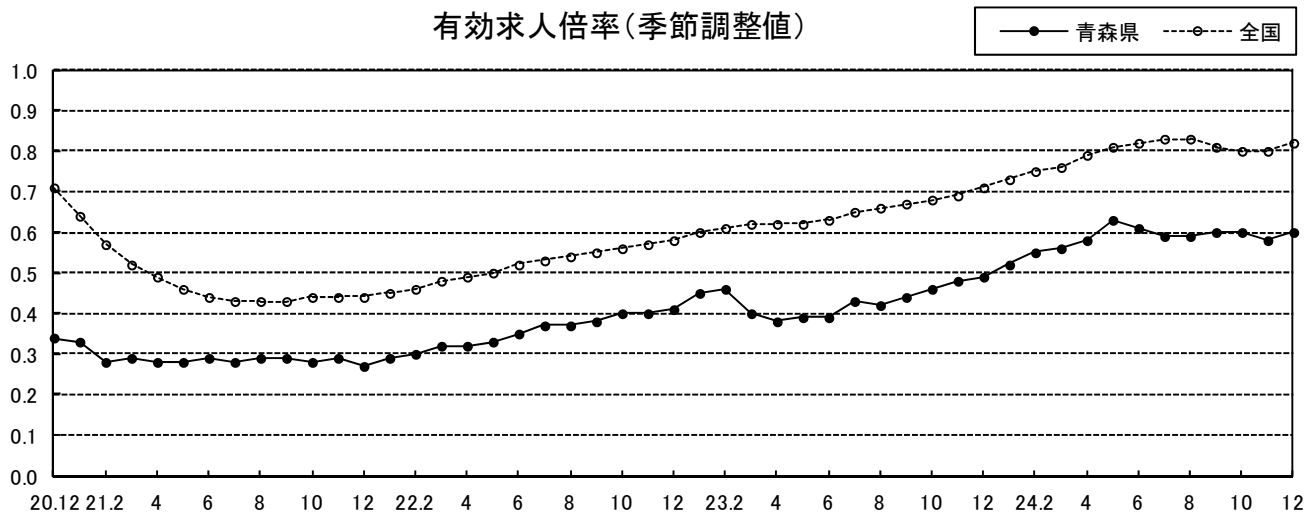
平成24年12月の有効求人倍率(季節調整値)は0.60倍で、前月を0.02ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	416,185 円	540,577 円	161.3	170.7	-0.4 %	-1.7 %
定期給与	221,396 円	261,402 円	100.6	99.4	-0.1 %	-0.6 %
特別給与	194,789 円	279,175 円	—	—	—	-2.8 %
総実労働時間	155.6 時間	145.7 時間	100.6	99.4	-1.4 %	-1.4 %
所定内労働時間	145.6 時間	134.9 時間	100.1	98.9	-0.8 %	-1.3 %
所定外労働時間	10.0 時間	10.8 時間	109.9	105.9	-5.7 %	-2.2 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。
 2.前年同月比は指数によって算出している。
 3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。
 資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価 (※1月分未公表につき前回報告と同じ)

平成24年12月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が98.7となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.8%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は98.9となり、前月と比べ0.2%の下落、前年同月と比べ0.8%の下落となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は97.5となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.9%の下落となった。

総合指数が前月と同水準となった内訳を寄与度でみると、食料、交通・通信などの上昇、家具・家事用品、住居などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.8%の下落となった内訳を寄与度でみると、住居、食料などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

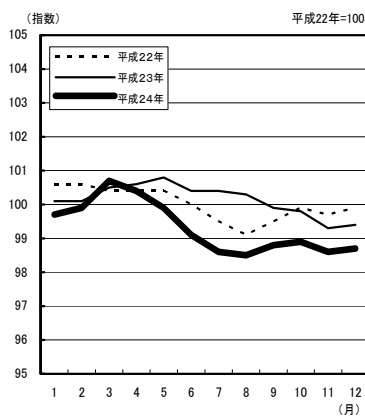


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

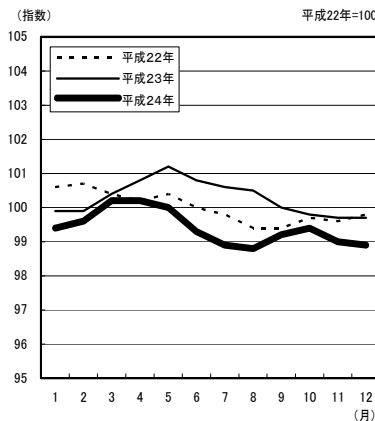
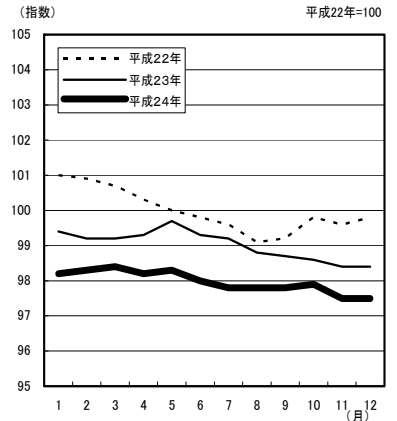


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被及履	服び物	保医	健康	交通・通信	教育	教娯	養楽	諸雑費
当月指数	98.7	98.9	98.8	97.5	96.9	93.8	98.0	107.7	91.1	101.0	98.0	101.5	96.7	91.3	103.9			
前月比(%)	0.0	▲0.2	0.0	▲0.1	0.2	4.7	▲0.1	▲0.1	▲1.1	0.3	▲0.3	0.2	0.0	0.0	0.0			
寄与度	—	▲0.16	0.04	▲0.06	0.05	0.18	▲0.02	▲0.01	▲0.04	0.01	▲0.01	0.03	0.00	0.00	0.00			
前年同月比(%)	▲0.8	▲0.8	▲0.6	▲0.9	▲1.2	1.0	▲1.6	0.8	▲3.8	▲1.4	▲1.6	0.3	0.0	0.1	0.2			
寄与度	—	▲0.79	▲0.47	▲0.59	▲0.32	0.04	▲0.33	0.08	▲0.13	▲0.05	▲0.07	0.04	0.00	0.01	0.01			

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

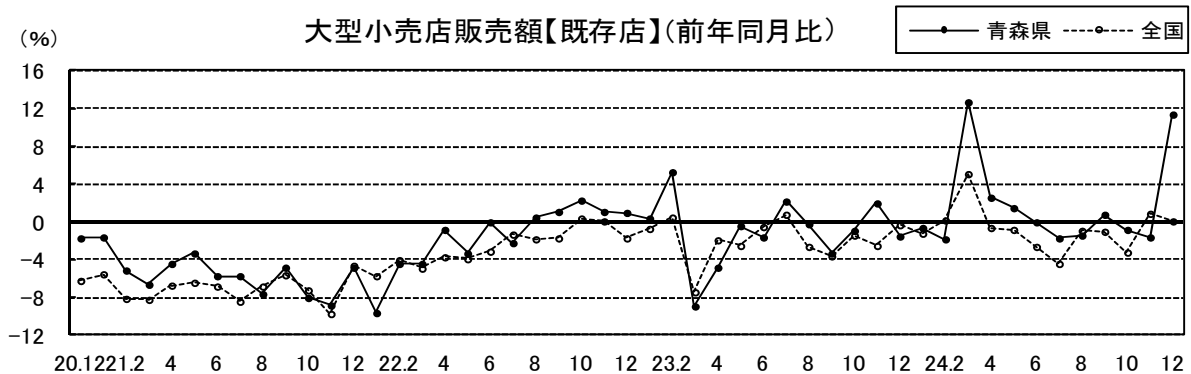
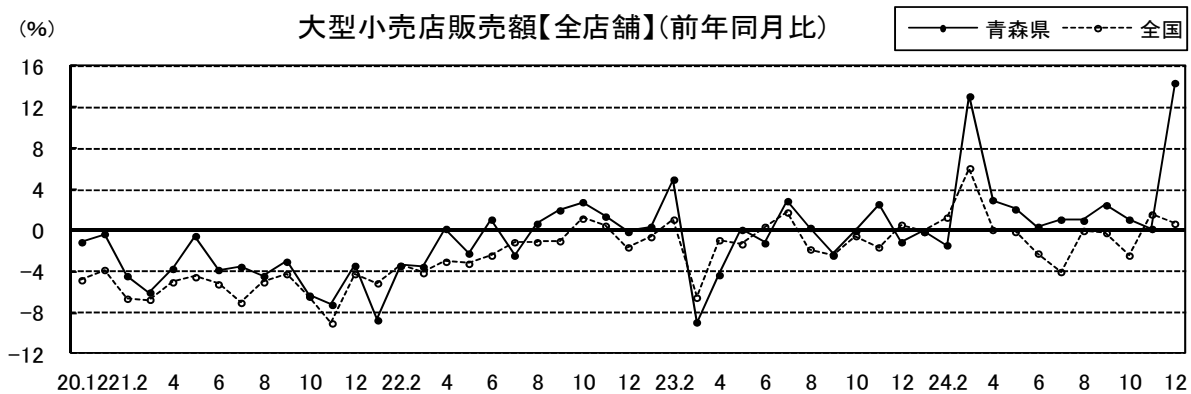
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

平成24年12月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが189億1,300万円で前年同月比14.4%増となり、10ヶ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは11.4%増となり、3ヶ月ぶりに前年同月を上回った。飲食料品などが好調であったことなどによる。

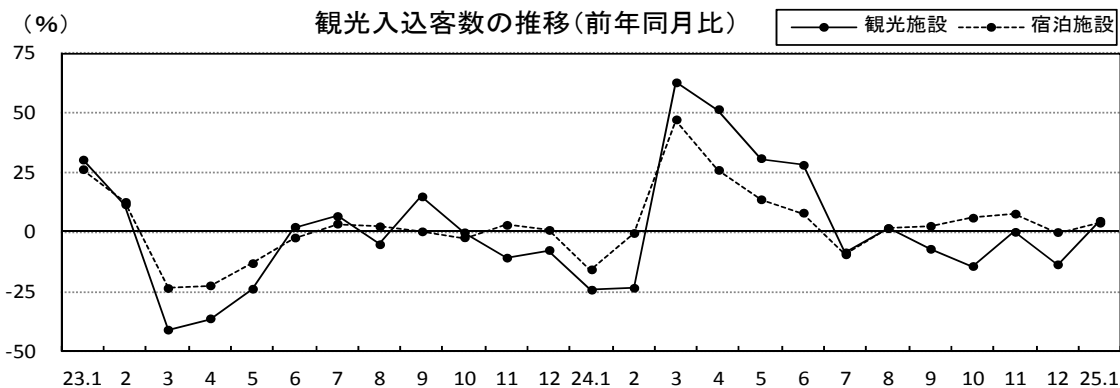
平成25年1月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比4.6%増となり、2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は3.8%増となり、2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。観光施設は青森市などの施設で増加し、宿泊施設は青森市、弘前市、八戸市、むつ市のすべてで増加したことによる。

平成25年1月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,273台で、前年同月比13.8%減となり、3ヶ月ぶりに前年同月を下回った。普通車、小型車、軽乗用車のすべてが減少したことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

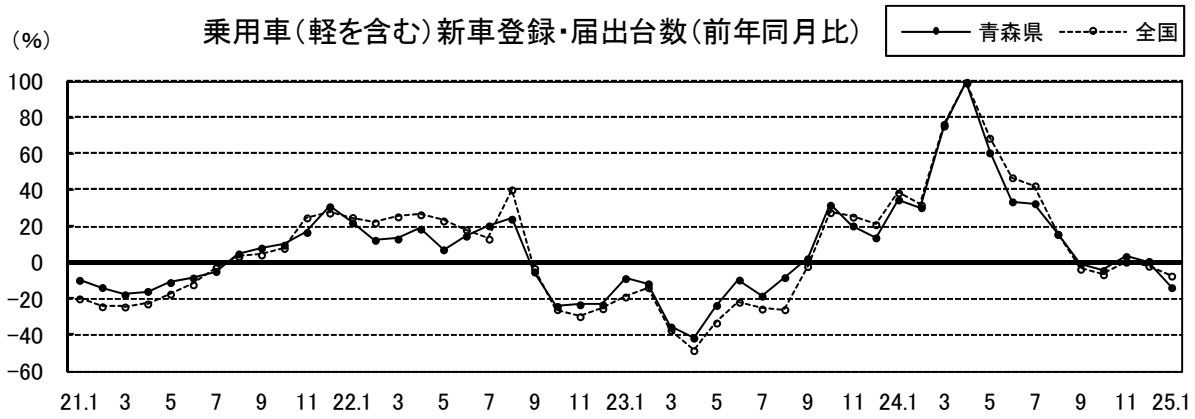
- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：県観光企画課「月例観光統計」

※観光施設36施設 (H23年は34施設対比)、

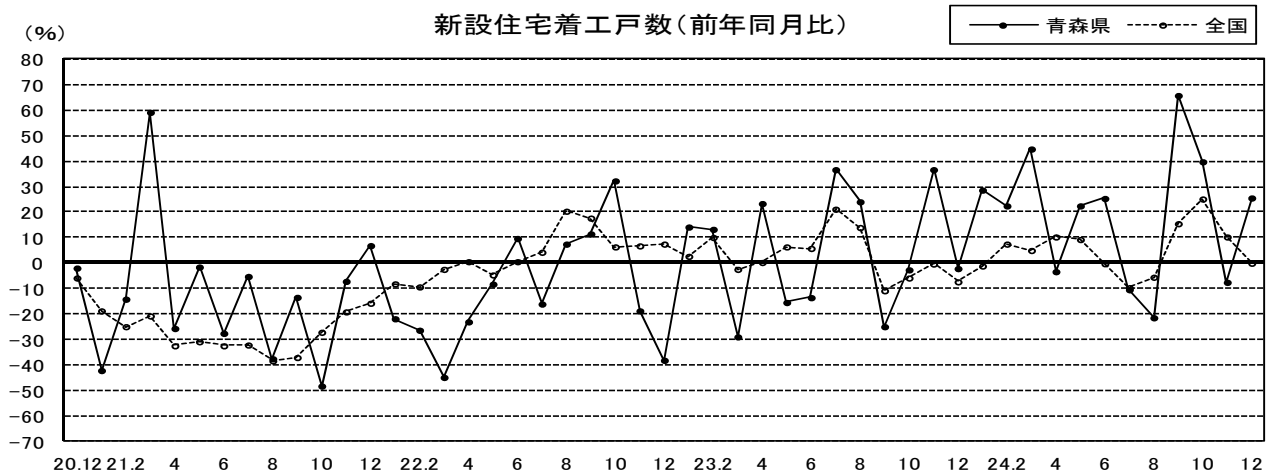
宿泊施設57施設 (H23年は56施設対比、H24年は52施設対比)



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設 (※1月分未公表につき前回報告と同じ)

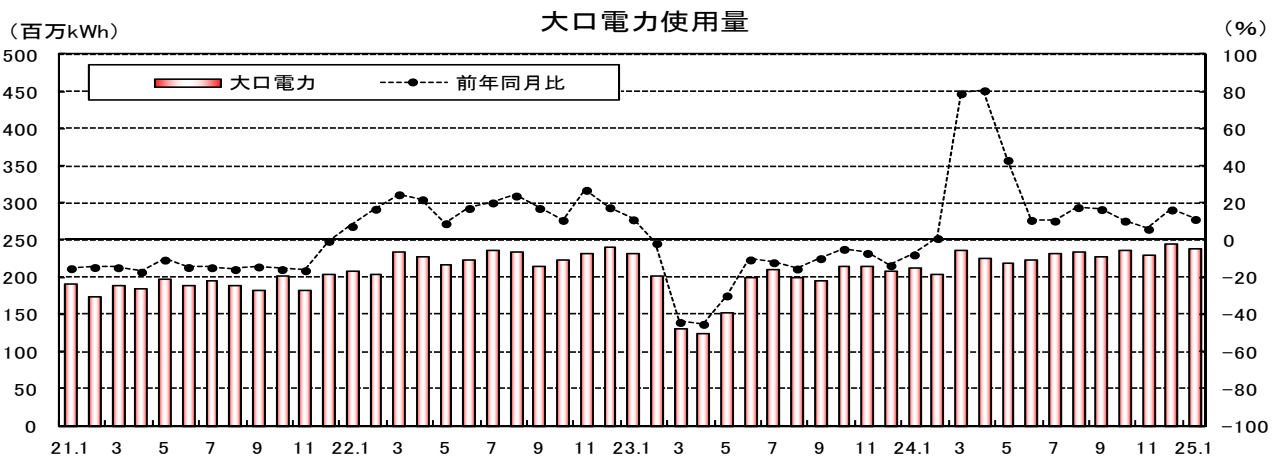
平成24年12月の新設住宅着工戸数は461戸で、前年同月比25.6%増となり2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。持家、貸家、給与住宅、分譲住宅のすべてが増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成25年1月の大口電力使用量は2億3927万kWhで、前年同月比11.6%増(一昨年同月比3.3%増)となり、12ヶ月連続で前年同月を上回った。製造業を中心に増加したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

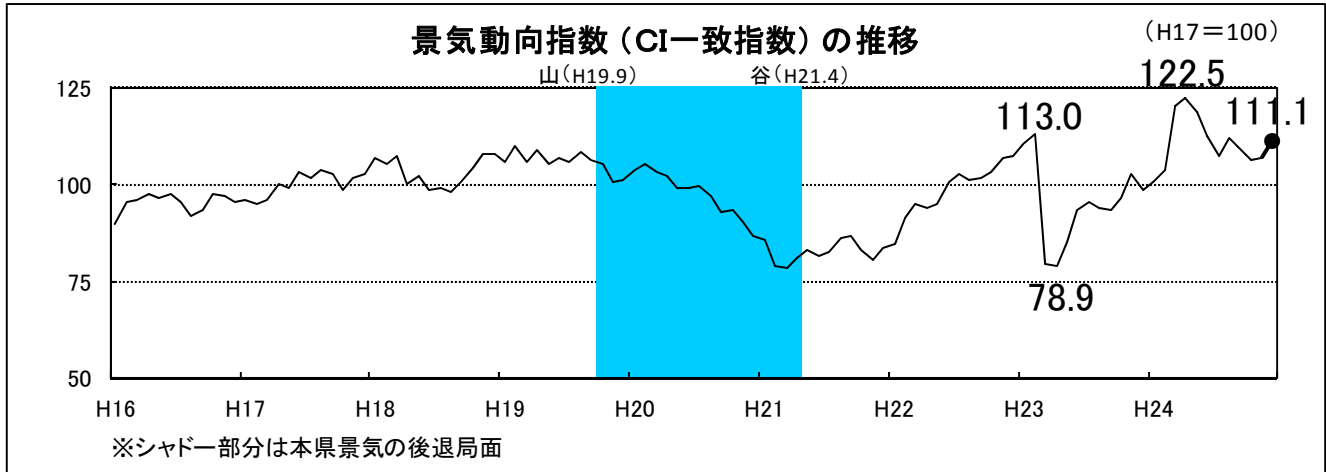
平成24年12月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 104.3、一致指数 111.1、遅行指数 93.4 となった。

先行指数は、前月を 0.3 ポイント下回り、5 か月連続で下降した。

一致指数は、前月を 4.2 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した。

遅行指数は、前月を 2.0 ポイント上回り、5 か月ぶりに上昇した。

12月の一致指数は、消費・物流関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
生産財生産指数	1.81	2 か月ぶり	建築着工床面積	-2.94	3 か月連続
新設住宅着工床面積	1.28	3 か月ぶり	新規求人倍率 (全数)	-0.78	4 か月連続
所定外労働時間指数 (全産業)	1.05	2 か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	-0.68	2 か月ぶり
			企業倒産件数	-0.03	6 か月ぶり
			中小企業景況 D I	-0.02	2 か月ぶり
一致系列					
大型小売店販売額 (既存店)	2.90	3 か月ぶり	旅行取扱高	-1.31	3 か月ぶり
輸入通関実績 (八戸港)	1.46	7 か月ぶり	東北自動車道 I C 利用台数	-1.12	2 か月ぶり
大口電力使用量	1.33	3 か月ぶり	鉱工業生産指数	-0.23	2 か月ぶり
有効求人倍率 (全数)	1.14	3 か月ぶり			
遅行系列					
常用雇用指数 (全産業)	1.31	2 か月ぶり	県内金融機関貸出残高	-1.12	2 か月連続
現金給与総額 (全産業)	1.23	2 か月ぶり	家計消費支出 (勤労者世帯: 実質)	-0.74	3 か月連続
りんご消費地市場価格	0.86	5 か月ぶり			
公共工事請負金額	0.36	4 か月ぶり			
青森市消費者物価指数 (総合)	0.06	5 か月連続			

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (D I)		
先行指数	37.5%	(3 か月連続で50%を下回った)
一致指数	71.4%	(5 か月ぶりに50%を上回った)
遅行指数	21.4%	(2 か月連続で50%を下回った)